

ワークショップの開催について

各地域の現状や公共交通に関する意見を聞く場として、ワークショップを開催する。

■調査概要

対象名	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、移住者、エビアミー号利用者、子育て世代、関係団体代表者（PTA、老人クラブ等）、中高生等、1エリア5～6名程度を想定
実施回数	<ul style="list-style-type: none"> ・各エリア1回程度（2エリア×2回） ・4エリア別（まちなかエリア、御宿台エリア、里山エリア、里海エリア）（120分程度を想定）※状況に応じて実施回数を調整
内容	<p>＜グループインタビュー方式＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別カルテを使用して、参加者が地域の現状を知る機会を設ける。 ・打ち解けた雰囲気発言できるレイアウト・内容を工夫するとともに、各グループに1名ファシリテーターを配置する。 ・グループは、エリアごとに5～6名で編成し、共通の生活・移動パターンに分類することによって、話しやすい雰囲気を作りだし、円滑に進めることを念頭に実施する。 ・新型コロナウイルス感染防止のため、広い会場で極力少数のグループ編成や午前・午後にグループを分けての開催等を検討する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="347 1189 818 1576"> <p>■教室形式</p> </div> <div data-bbox="842 1189 1409 1576"> <p>■打ち解けた雰囲気づくり</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>■テーマ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○日常生活における、移動の「困りごと」 ○「困りごと」を解決するための方法 ○その中で地域の皆さんができること </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 40%;"></div> <div style="width: 55%;"> <p>→ 実施事業の検討材料として活用</p> <p>→ 協働の取組み及び利便性向上の方向性を確認</p> </div> </div> </div>

地域公共交通に関する地域別意見交換会

1 開 会

2 挨拶

3 職員紹介

4 地域公共交通の現状について
(資料) エリア別の概況及び公共交通の現状・ニーズ

5 意見交換

○テーマ1：日常生活における移動の「困りごと」について

○テーマ2：「困りごと」を解決するための方法

○テーマ3：その中で地域の皆さんができること

○発表

○まとめ

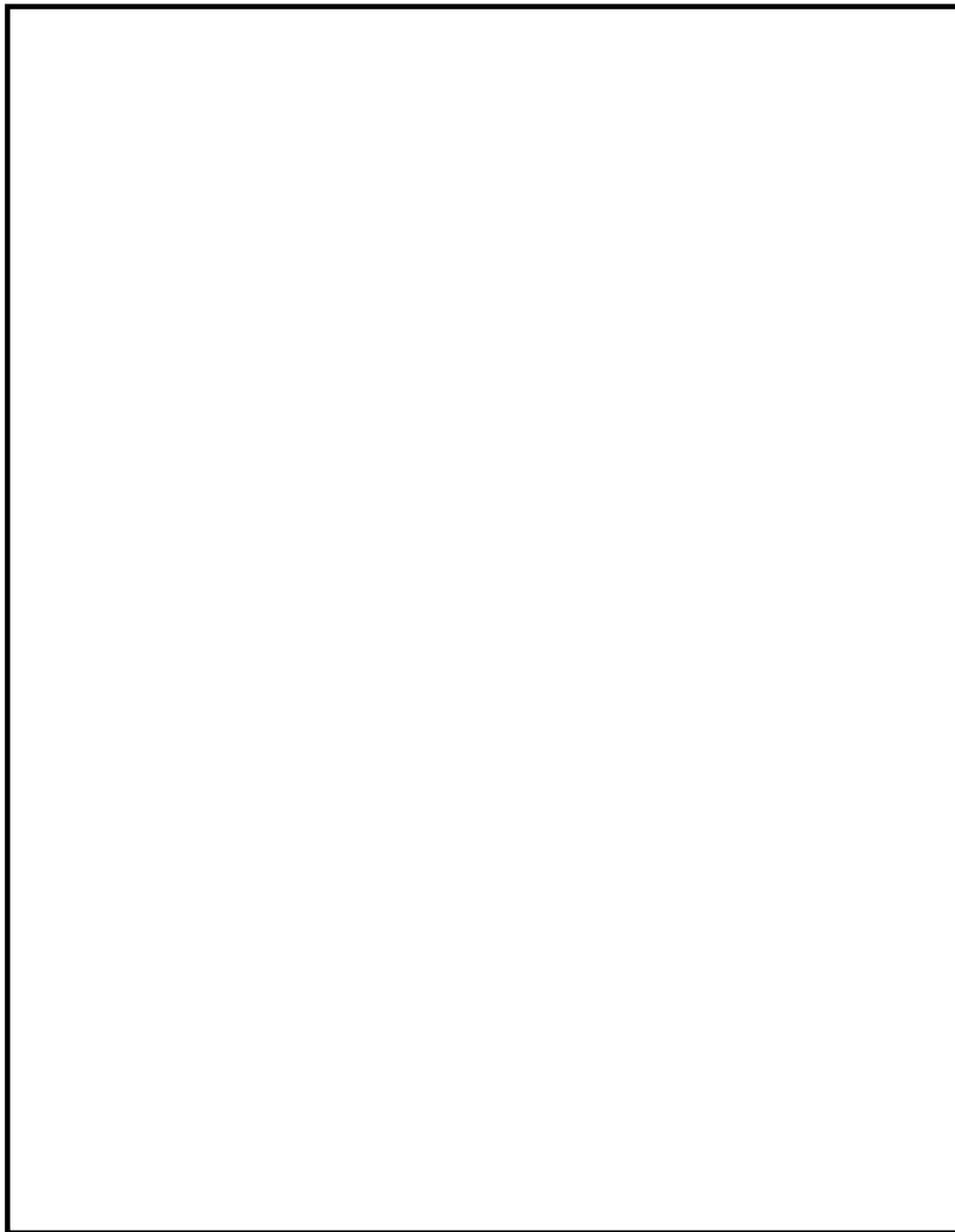
6 閉 会

(配付資料)

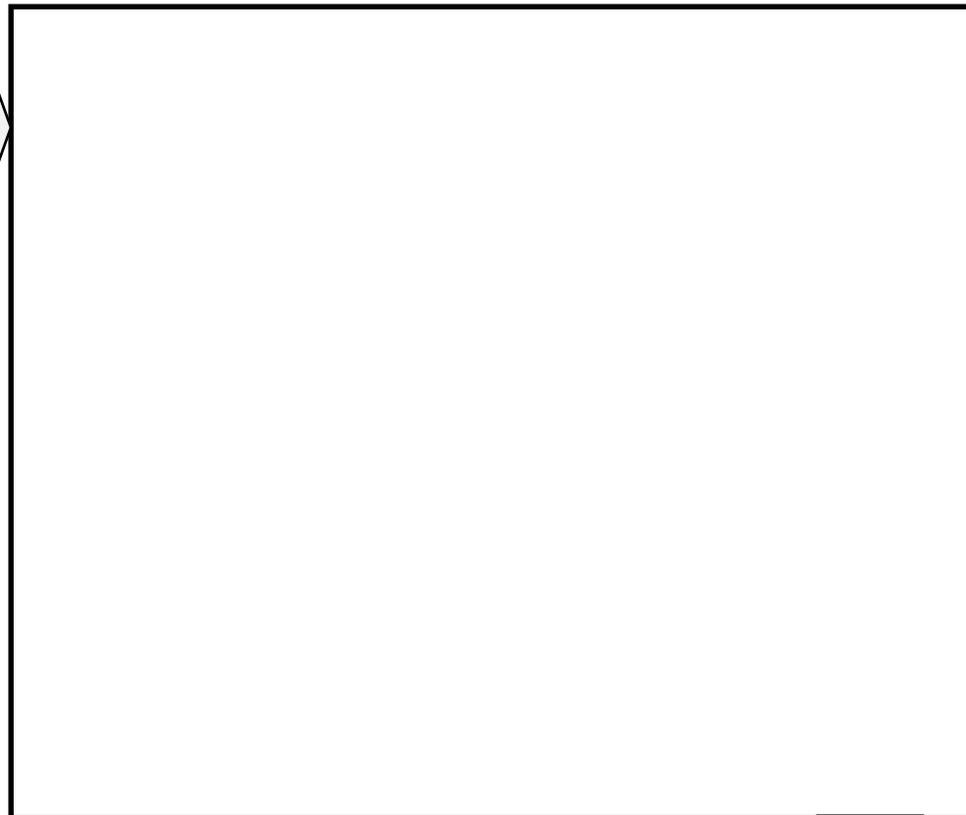
エリア別の概況及び公共交通の現状・ニーズ

地域名:() 班:() 班員:()

①日常生活における、移動の「困りごと」



②「困りごと」を解決するための方法



③その中で地域の皆さんができること

